

かいせい通信

2025
—4月号—



こちらは4月1日に撮影した当院玄関前の桜、満開です。春はほかにもコブシ、モクレン、ハナモモ、レンギョウなども見頃を迎え、また若葉の色もみずみずしく、この時季だけのエールのようです。新年度が始まりました。新しい環境に身を置く方も、ご無理なくお過ごしください。



【材料】5皿分

- | | |
|---------------|------------------|
| ● ごはん 5人分 | ★ デミグラスソース缶 300g |
| ● 牛肉 200g | ★ トマト缶 100g |
| ● 玉ねぎ 中 1.5個 | ★ ケチャップ 大さじ3 |
| ● じゃがいも 2個 | ★ ウスターーソース 大さじ2 |
| ● にんじん 1本 | ★ 水 200ml |
| ● グリーンピース 50g | ★ コンソメ 1個 |
| ● マーガリン 15g | ● 塩 小さじ1/2 |
| ● 小麦粉 50g | |

回生給食だより vol. 42 「ハヤシライス」

今回は、「ハヤシライス」です。牛肉とたまねぎに加えて、当院ではにんじん、じゃがいも、グリーンピースと具沢山。鶏骨・豚骨の出汁がコクに、トマトの酸味がアクセントになっています。

【作り方】

- 野菜を洗い、たまねぎは薄切り、にんじんは短冊切りに、じゃがいもは乱切りにしておく。
- グリーンピースはゆでてざるにあげる。
- 鍋にマーガリンを溶かして玉ねぎを炒めしんなりしてから牛肉を炒める。火が通ったらにんじん、じゃがいもを加え炒める。
- 鍋に小麦粉をふるい入れ、粉が具になじんだら★を加えて煮込む。
- 塩で味をととのえたらご飯をよそった皿に盛り、グリーンピースを上から散らす。



写真右上 松本俊彦先生

写真左 意見交換会での会場風景。モニタ越しにフロアの方々と、寄せられた質問などについて、一緒に考えました。

写真右下 スマープ担当の池畠さんが発表中。緊張！

令和6年度 福岡県薬物依存症医療研修 開催しました

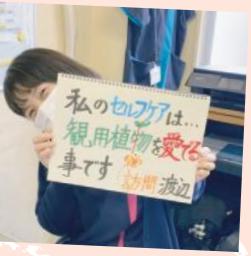
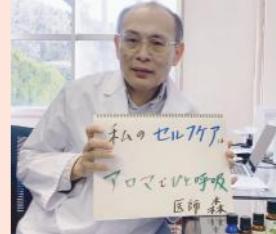
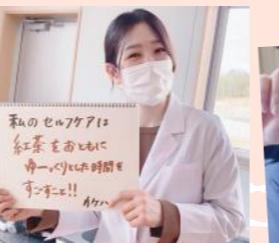
先の3月21日、福岡県薬物依存症医療研修をオンラインにて開催し、盛会にて修了しました。

薬物依存症概論では、薬物依存症治療の第一人者である松本俊彦先生に登壇いただき、熱のこもった講義をしていただきました。また当院のスマープ担当の池畠さんが、スマープの取り組みについて発表、その後の意見交換会では、近年増加している若者の市販薬依存について、フロアの皆さんと情報交換などをしました。

詳細はインスタにもupしています ⇒



これがわたしのセルフケア



セルフケアとは、自分で自分のことをいたわり、大切にすること。
回生病院の職員に、自分のお気に入りのセルフケアを教えてもらいました。
あなたのセルフケアはなんですか？

回生スマープ SMARPP

回生スマープは薬物依存症からの回復をめざす人を支援する外来プログラム。
毎月第2・4水曜日開催中



3月12日は「薬物を使い続けた理由」について考えました。使ったきっかけは出てきやすくて、使い続けた理由を深掘りするのは簡単なようで難しいものです。「楽しかったから」「気持ちが良かったから」という、薬物そのものがもたらす快を理由に挙げていた人もいれば、「いっしょに使う人に流されていた」「まわりに使う友人しかいなかった」「だんだん歯止めがきかなくなっていた」という意見もあがりました。使い続けた理由から発展し、薬物をやめるためには「薬物が与えてくれた気持ちよさを、別のものに置き換える必要がある」と考えている人もいました。

桜は一分咲きでしたが、お花見withお団子しました（翌日イッキ七分咲きに！）

